



第 4 号

令和 8 年 7 月 1 日

品川区立荏原第五中学校

校 長 高木 賢太郎

これまでの「足跡」を大切に、全力で一学期の締めくくりを

校長 高木 賢太郎

梅雨明けが待ち遠しい季節、校内には色鮮やかな紫陽花(あじさい)が美しく咲き誇っています。紫陽花には、小さな花びらのように見える「ガク」が身を寄せ合って咲く姿から、「家族の結びつき」や「和気あいあい」という温かい花言葉があります。生徒、保護者、そして地域の皆様が手を取り合い、一つの大きな学校コミュニティを形作っている本校の姿にも重なるものを感じます。日頃より本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

いよいよ 7 月を迎え、一学期も残すところわずかとなりました。この締めくくりの時期を迎えるにあたり、私が生徒たちに最も大切にしてほしいこと、それは、自分がこれまで残してきた「足跡(あしあと)」をしっかりと振り返り、自信を持つということです。

4 月のスタートから今日に至るまで、生徒たちは日々の授業、行事、部活動など、あらゆる場面で一步一步、確かな足跡を刻んできました。時には立ち止まり、悩んだこともあったかもしれませんが、その一つひとつの足跡こそが、生徒たちが全力で挑戦し、努力を重ねてきた何よりの証拠です。紫陽花の小さな花が集まって大輪を成すように、日々の小さな努力の足跡が、生徒たちの大きな成長へとつながっています。

だからこそ、この一学期の総仕上げとなる 7 月を、曖昧な気持ちで過ごしてほしくはありません。これまでの歩みを振り返り、「自分はここまで頑張ってきた」という確かな手応えを胸に、最後の 1 日まで全力でやりきること。残された課題に妥協せず向き合い、一学期のゴールを最高の形で踏みしめること。この「最後のひと踏ん張り」を大切にすることが、残した足跡を本物の「自信」へと変え、次なるステップへの強い推進力となります。

この全力の締めくくりの先に、約 40 日間の長い夏休みが待っています。自らの足跡に誇りを持って一学期を終えてこそ、夏休みという新しい舞台での自主的な学びや部活動、地域での挑戦が、より実り多きものになるはずです。

保護者の皆様、地域の皆様には、子どもたちがこれまでの歩みを自信に変え、一学期のゴールを全力で駆け抜けられるよう、最後まで温かい励ましと見守りをお願いいたします。すべての生徒にとって、この 7 月が充実した節目となり、輝かしい夏へとつながることを心より願っております。



6月も様々な教育活動が
行われました！

※荏原五中 若葉会キャラクター「若葉ちゃん」

第80回運動会

6月6日（土）に運動会が行われました。今年で80回目になりましたが、天候にも恵まれて、生徒たちは競技に集中することができました。

今年は今までの競技に加えて、部活動対抗リレーが行われました。部活毎に創意工夫を凝らして走る姿に、多くの声援がありました。



地域との防災学習

6月13日（土）に地域の方と一緒に、防災学習を行いました。9年生は地域の方とチームになって、防災に関する質問と一緒に考え、一緒に答えていました。このような交流こそ、防災には必要だということを司会者が言っていたことに、多くの人がうなずいていました。



1組 移動教室

6月17日（水）から2泊3日で、1組は移動教室として、福島県磐梯山に行ってきました。ハイキング、モーターボート、牧場体験と多くのことを学習することができました。



～7月行事予定～

日	曜日	朝等	図 開放	予 定
1	水	朝読		教育会
2	木	朝読		
3	金	朝読		租税教室(9年)
4	土			
5	日			英検①2次
6	月	生朝		安全指導
7	火	朝読		赤ちゃんふれあい(9年②③)
8	水	朝読		卒業アルバム写真撮影
9	木	朝読		
10	金	朝読		保護者会 第1回進路説明会
11	土			
12	日			
13	月	朝読		
14	火	朝読		
15	水	朝読	○	避難訓練
16	木	朝読		美化活動⑤
17	金	朝読		終業式
18	土			夏季休業日始
19	日			
20	月			海の日
21	火			三者面談開始 児童・生徒会役員懇談会
22	水			宿題教室 (21～24)
23	木			
24	金			
25	土			
26	日			
27	月			三者面談終
28	火			
29	水			
30	木			
31	金			